

友好の輪

Hino International Goodwill Association

恩山中學生使節団が来町

恩山中學生の来町は、1995年（平成8年）に初めて実現し、今回で5回目となります。来町の度に違う感動を与えてくれますし、それが姉妹都市交流の原点を見つめなおす機会になり、交流の輪を広げることにもつながっています。

（7月31日～8月3日）

1日目

7月31日午後4時、中部国際空港（セントレア）に恩山中學生使節団20名（中學生16名）の皆さんが到着されました。入国審査などを終えて、空港を出発したのは、西日が強くなってきた午後5時過ぎでした。

【歓迎会】

7月31日（火）午後7時30分

グリーンホテル日野で、関係者が使節団の到着を待っている頃、日野へ向かうバスは交通渋滞に巻き込まれていました。来客のいない会場では、使節団の到着を待つしかありませんでした。そんなピンチを救ってくださったのが、韓国語講座の講師でお馴染みの馬場平三郎さんでした。韓国では食器を持たずに食事をする習慣があることなど、文化の違いを紹介していただいたり、簡単な韓国語のあいさつの紹介をしていただいたりと、本当に助かりました。

そして、予定時刻より1時間遅れで使節団が到着され、いよいよ歓迎会が始まりました。歓迎会には、ホームステイを受け入れていただくご家庭（7家族）も参加され、とても和やかな雰囲気が進められました。

午後9時に閉会し、中學生はそれぞれホームステイ宅へ、随行の方々はホテルの部屋へとお見送りしました。

何とか無事に1日目を終えました。



恩山中學生使節団のご紹介

（敬称略）

《随行 4名》

金鎮鐸（団長・校長）

柳寅甲（副団長・校監）

朴南起（引率・教師）

尹洪植（通訳）

《女子生徒 9名》

崔允熙（1年）李世熙（1年）李恩榮（1年）

金斗り（2年）白多藝（2年）安惠正（2年）

金恩智（3年）陳美榮（3年）崔珍異（3年）

《男子生徒 7名》

尚在淳（1年）李漢珉（1年）金光新（2年）

金民會（3年）白承眞（3年）張根眼（3年）

孫成基（3年）



2日目

8月1日午前9時、それぞれのホームステイ家庭にお送りいただき、役場に集合して鬼室神社神社に向かいました。

【サムルノリ奉納・鬼室神社】

8月1日（水）午前10時00分

小野に到着して、数名の恩山中學生は緊張さみでしたが、多くの生徒はとても明るい様子でした。

小野の皆さんがお待ちいただく中、サムルノリを演奏しながら鬼室神社の境内に入場。拝殿前で整列し手を合わせ、サムルノリを奉納されました。そして、小野の方との交流会の会場となる小野会議所までも演奏しながらの行進で雰囲気が一層盛り上がりました。



会場では、手作りで交流会を開こうと、幼児から大人まで多くの方が参加されていました。よく冷えたスイカやジュースをいただきながら、遥か1300年前の関係が今日に息づいている壮大な歴史を感じることができました。

この日も朝から太陽がさんと照りつけ、厳しい暑さと向き合うことになりましたが、鬼

室神社の樹木の影は涼しく、木陰越しに見る恩山中学生はとても輝いていました。



【表敬訪問】

8月1日(水) 午後1時30分

西岡協会長をはじめ、町や議会、学校関係者が役場3階の会議室で待つ中を、拍手でお迎えしました。藤澤町長、杉浦議長の歓迎あいさつに続き、金鎮鐸(キム ジンテク) 団長のごあいさつがあり、協会からの記念品を、それぞれの団員に贈呈しました。



表敬訪問を終えた使節団は、ブルーメの丘で「草木反応染め」の体験教室に参加されました。白いハンカチのあちらこちらをつまみ、輪ゴムでくくります。そして、お気に入りの色を選び、染料が入ったバケツの中に数分浸けます。輪ゴムをとり、水洗いすると見事な柄のハンカチが出来上がりました。

3日目

日野町滞在の最終日となるこの日は、もうひとつの大きな行事である日野中学生との発表交流会がありました。会場のわたむきホール虹へ向かう途中、移動バスの中から一部解体工事が進む日野中学校を見学しました。

【中学生交流会】

8月2日(木) 午前9時30分

この交流会は、日野中学校の生徒や先生が企画・運営されました。

日野中学校吹奏楽部のオープニングで始まり、恩山中学生がサムルノリを元気に発表すると、日野中学校の音楽部は美しいハーモニーをお返しに贈りました。最後は「アリラン」を全員が合唱する場面もありました。

使節団の皆さんにとって、今回の来町はどのようなものだったのでしょうか。名残惜しい気

持ちながらも、再会を願いお別れしました。



日野町を後にした皆さんは、一路京都へ。まず清水寺を見学しました。学校での約束があるのか、参道のお店では買い物はされませんでした。次に金閣寺に行きました。さすがに少々疲れが見えました。ホテルまでの帰路では皆さんぐっすり眠っていました。



4日目

この日は帰国することもあり、元気が戻ってきたようです。愛知県のトヨタ博物館を見学した後に、豊田市内のホテルで食べたバイキング料理には、大喜びの様子でした。

たった4日間でしたが、恩山中学生にとっては、思い出に残る夏休みだったのではないのでしょうか。

ホームステイ

使節団の来町にあたって、今回も2泊のホームステイをお願いしました。ホストファミリーとなっていたご家庭をご紹介します。

園田崇さん(徳谷) 小西廣さん(下駒月)
奥村英幸さん(奥師) 村田勝利さん(松尾)
木田幹人さん(大窪) 島本浩幸さん(中道)
小川政昭さん(大窪)

過去の反省点の中に「慌しい日程で、ゆっくりとした交流が持てない」とあり、今回はゆとりのある日程を計画したつもりでしたが、結果的に多忙なものとなってしまいました。次回こそ、この反省を生かさねばと考えています。

2007年9月 「友好の輪」No.25

発行：日野町国際親善協会

事務局：日野町役場企画振興課(秘書広報担当)

TEL 0748-52-6550 有線 5-7783

FAX 0748-52-2043